








PROFESSIONAL DJ MIXER


MXR-01BT







取扱説明書 / 保証書

本製品をご使用になられる前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。以下の警告及び注意事項には必ず従って下さい。又、本取扱説明書は大切に保管して下さい。

 **警告** 以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体に重大な影響(死亡、重傷等)が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

	<ul style="list-style-type: none">●本製品には専用電源ケーブルが付属されております。それ以外の電源では使用しないで下さい。●電源ケーブルの取扱いには充分ご注意下さい。重い物を載せたり、無理な負荷をかけたり、引っ張ったりしないで下さい。●本製品を可燃物又は、暖房機器等の熱源の近くでは使用しないで下さい。●本製品を濡らしたり、水をかけたりしないで下さい。又、雨・霧・雪等が発生している場合、海辺、水辺等でのご使用には特に注意が必要です。●本製品の上に、水の入った容器、花瓶、飲料、薬品等や小さな金属類を置かないで下さい。これらが内部に入りますと大変危険です。
	<ul style="list-style-type: none">●本製品をご使用の際は、必ず付属の電源ケーブルをお使い下さい。それ以外のものをお使いになりますと、重大な事故が発生する場合がございます。●煙が出たり、変な臭いや、異音がある等の異常がある場合すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。
	<ul style="list-style-type: none">●本製品を分解したり、改造や修理をしないで下さい。●Gemini正規代理店である弊社以外で(クロスフェーダー以外の部分を)修理・交換をされますと1年間の保証が無効となります。
	<ul style="list-style-type: none">●本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には電源スイッチを切り電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。

 **注意** 以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体及び器物に重大な影響(傷害、器物破損等)が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電・製品破損の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

	<ul style="list-style-type: none">●本製品を設置する際には、以下のような場所には置かないで下さい。<ul style="list-style-type: none">・本体が落下する恐れのある不安定な場所・湿気やホコリの多い場所・気温が極端に低く、又は高くなる場所・通気性の悪い場所●本製品には、放熱用の通気孔が開けてありますので、これをふさがないようにして下さい。●静電気による破損を防ぐ為、身近な金属などに触れ、身体の静電気を取り除いてから使用して下さい。●本製品の通気の為に、機体の周りに充分な空間を確保して下さい。●本製品の上に物を置かないで下さい。
	<ul style="list-style-type: none">●本製品に、オーディオ機器・楽器等を接続される際には、必ず正しく接続されている事をご確認下さい。●電源を入れる前に、本製品のボリュームが最小になっている事をご確認下さい。
	<ul style="list-style-type: none">●電源が入っている状態で、接続機器を抜き差ししないで下さい。機体破損の原因となります。●落雷の際、又は長時間ご使用にならない場合は、電源をコンセントから抜いて下さい。●電源ケーブルを抜く際は、電源コードを引っ張らずに、必ずプラグ部分を持って行って下さい。
	<ul style="list-style-type: none">●音が歪んでいる状態で使い続けた場合、機体が破損したり異常に高温になる事がございますので、ご注意下さい。
	<ul style="list-style-type: none">●本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。
	<ul style="list-style-type: none">●廃棄する際には必ず地域の条例に従って下さい。

1 各部機能

リアパネル

- 電源 On/Off
- 電源入力端子
- CH2 Line入力端子
- CH2 Phono入力端子
- CH1 Line入力端子
- CH1 Phono 入力端子
- Microphone 入力端子
- マスター出力端子 (アンバランス)
- Booth出力端子(アンバランス)
- マスター出力端子(バランス)

フロントパネル

- ヘッドフォン出力ジャック

トップパネル

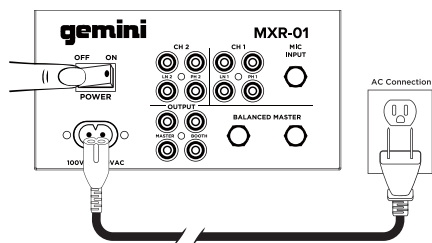
- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none">CH1 BT/Line/Phono スイッチCH2 Line/Phono スイッチLEDメーターと電源LEDマイク・オン LEDクロスフェーダー・リバース・スイッチクロスフェーダー・カーブ・スイッチBluetoothボタンクロスフェーダーキュー・チャンネル・セレクト・スイッチマイクHIGH EQノブ | <ol style="list-style-type: none">マイクLOW EQノブマイクVolumeノブ と On/Off スイッチブースVolumeノブチャンネル Gainノブチャンネル HIGH EQノブチャンネル MID EQノブチャンネル LOW EQノブマスター・ボリュームノブキュー・スプリットノブキュー・ボリュームノブチャンネル・フェーダー |
|---|---|

2 特徴

- ▶ 頑丈なオール・メタル・シャーシ
- ▶ シンプルで使いやすいレイアウト
- ▶ 専用ボリューム・コントロールとEQを備えた1/4"マイク入力
- ▶ 複数のPhono/Lineステレオ・チャンネルで最大5つのオーディオ・ソースを一度に接続可能
- ▶ バランスおよびアンバランス・マスター出力
- ▶ 独立してコントロールが可能なブース出力
- ▶ クロスフェーダーのVCAカーブ・コントロールとリバース・スイッチ
- ▶ 交換可能なクロスフェーダー

3 接続

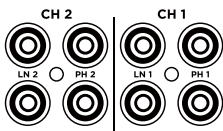
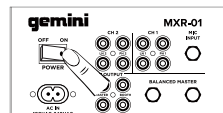
接続する前に電源スイッチ ① がOFFになっていることを確認してください。
付属の電源ケーブルを本製品のAC電源入力 ② に接続した後、コンセントに差し込んでください。



- リアパネルにBALANCED ⑩ とUNBALANCED ⑧ のステレオ・マスター出力を装備しており、アンプ/スピーカーに適した出力を選択します。また、アンバランスのブース出力 ⑨ からブース・モニタリング機器に出力する事が可能です。
- ヘッドフォンは、フロントパネルのヘッドフォン1/4インチ出力ジャック ⑪ に接続します。
- リアパネルのマイク入力1/4インチ入力ジャック ⑦ にマイクを接続することも可能です。
- リアパネルに、LINE / PHONO RCA入力 ③-⑥ があり、PHONO入力には、アナログターンテーブル等を接続します。接続されたターンテーブルを出力するには、フロントパネルの入力ソースセレクトをPHに切り替えます。LINE入力は、CD、MP3、その他のメディアプレーヤー等のラインレベル出力機器用です。ラインレベル機器を出力するには、フロントパネルの入力ソースセレクトをLNに切り替えます。
- ターンテーブルを使用する場合は、リアパネルにあるグラウンド端子にアースケーブル端子をねじ込み、PHONO信号をアースする必要があります。

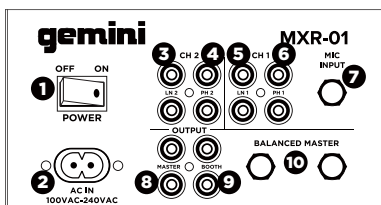
注記：ターンテーブルを使用する場合、グラウンドに接続しないと激しいハム・ノイズが発生しますので御注意ください。ラインレベルの信号をPHONO入力に接続した場合、過大入力での音割れや、製品破損の恐れがございますので絶対に行わないでください。

4 コントロール



- リアパネルの全ての接続が完了したら、電源スイッチ ① を押してミキサーの電源を入れます。接続したアンプをオンにする前に、ミキサーの音量が0になっている事を確認してください。電源を切る時は、接続しているアンプの音量を下げてからオフにし、次にミキサー、接続機器をオフにします。
- Bluetoothボタン：MXR-01 BTがオンの状態の時、Bluetoothボタン ⑬ が点滅し、ペアリングモードになっています。Bluetoothデバイスのリスト "GEMINI MXR-01BT" を選択し、ペアリングしてください。ペアリング完了後ライトが点灯します。デバイスが接続されている場合、ボタンを短く押すと、音楽を再生または一時停止することができます。長押しするとBluetoothが解除され、検索モードで短押しすると最後にペアリングされたデバイスに接続されます。
- 2.CHANNEL：各チャンネルの信号を出力するLINE / PHONOスイッチ ⑫ ⑬ を使用して、接続されたターンテーブルまたはライン信号機器のソースを切り替えます。音源を選択したら、音量フェーダー ⑳ をゆっくりとお好みのレベルまで上げます。GAIN (24) で接続されている音源の音量を上げ、HIGH (25)、MID (26)、LOW (27) EQで、音域を調節することが可能です。

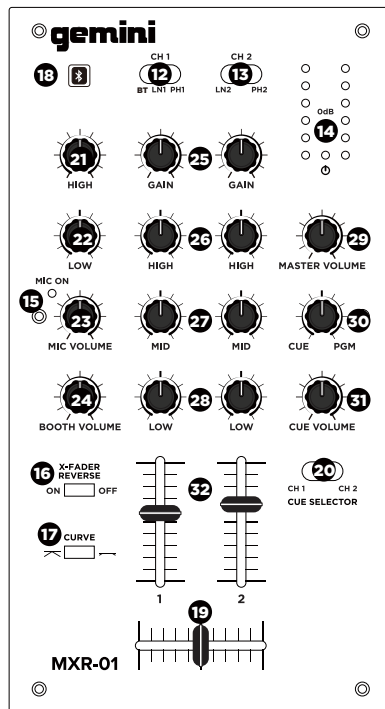
リアパネル



フロントパネル



トップパネル



トップパネル：

- ▶ 3 bandロータリーEQおよびゲイン・コントロール
- ▶ キュー切り替えが簡単なキュー・スイッチ
- ▶ ロータリー・キュー・ボリューム、キュー・ミックス、ブース、マスター
- ▶ レベル表示LEDを備えたデュアルVUディスプレイ

フロントパネル：

- ▶ 1/4"ヘッドフォン出力ジャック



3. MICROPHONE : MIC VOLUME **23** を時計回りに回すと、プログラム・オーディオのマイクの音量が上がります。MIC VOLUMEを完全に反時計回りに回すと、マイクがオフになります。HIGH **21** とLOW **22** EQを使って、マイクの音質を調節することが可能です。

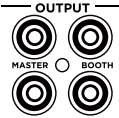
注意：最適なパフォーマンスの為に、最適な信号レベルの設定を行ってください。

まずはマスターボリューム **22** を12時の位置に設定し、すべてのイコライザーとゲイン・コントロールも12時位置に、さらに両方のチャンネル・フェーダーを最も低い位置に設定します。オーディオの再生を開始し、チャンネル・フェーダーを75%程度までゆっくりと上げます。LEDメーターが赤色に点灯している場合は、ゲインを使用し、緑色の適正レベルまで音量を下げてください。オーディオレベルが低すぎる場合は、マスターボリュームを使用して外部への出力レベルを調節します。このプロセスは信号の過負荷を防ぎ、歪みを減少させます。赤色のLEDが点滅している状態を避けてください。

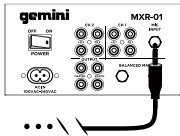
4. CUE : ヘッドフォン端子 **11** にヘッドフォンを接続することにより、各チャンネルに接続された信号をモニターすることが可能です。キュー・スイッチ **20** を使ってCH1とCH2を切り替えます。キュー・ミックス **30** を使用すると、プログラム(マスター)出力をヘッドフォンにミックスすることができます。キュー・ミックスをCUE(反時計回り)に回すと、キュー信号だけが聞こえるようになります。キュー・ミックスをPGMに向かって時計回りに回していくと、キュー・ソースの音にマスター・オーディオの量が增加して行きます。

5. CROSSFADER : クロスフェーダー **19** を使用すると、チャンネルからチャンネルへとスムーズにミックスする事が可能です。クロスフェーダーは、フェイスプレートを取り外し、ご自身で交換することが可能です。

注意：クロスフェーダーを使用する場合は、指先で軽くガイドしてスライドし、下方向への圧力をかけないでください。不必要な力によってシャフトが曲がったり、フェーダー接点面が割れて音が出なくなる可能性があります。



6. OUTPUTセクション：外部への出力レベルが低い場合には、必要に応じてマスターボリューム **29** で音量を調節できます。BOOTH出力はDJブース用の "モニター" を接続する為のもので、BOOTH VOLUME **24** でコントロールすることが可能です。



7. MICセクション：マイクをリアパネルのMIC INPUTジャック **7** に差し込みます。MIC VOLUME **23** でマイクの音量調節、MIC LOW **22** とMIC HIGH **21** EQで音質調節が可能です。

8. VUメーター：MXR-01にはVUメーター **14** が装備されています。これは、メインPAシステムからの距離が遠く、オーディオをクリアに聞くことができない場合に役立ちます。メーターの緑色の部分にオーディオレベルを維持する様にしてください。時々黄色のLEDになる程度であれば問題ありませんが、赤いLEDが点灯する場合には、クリッピングや歪みの可能性がありますので、ゲインレベルを下げてください。

5 クロスフェーダー交換

交換を始める前に、メイン電源と接続されているすべての機器を外してください。

クロスフェーダーを交換する為には、ミキサーのフェイスプレートを取り外す必要があります：

1. まず、ノブとフェーダーのキャップをすべて外します。
2. 次に、フェイスプレートの6本のネジを外します。
3. フェイスプレートを取り外すと、クロスフェーダーユニットが確認できます。
4. クロスフェーダーを固定している2本のネジを緩め、クロスフェーダーをシャーシから慎重に持ち上げます。

クロスフェーダーユニットには、リボンとコネクターが取り付けられています。

まず、クロスフェーダーからコネクターを慎重に取り外します。取り外しには工具等は必要なく、わずかな力で簡単に取り外すことが可能です。

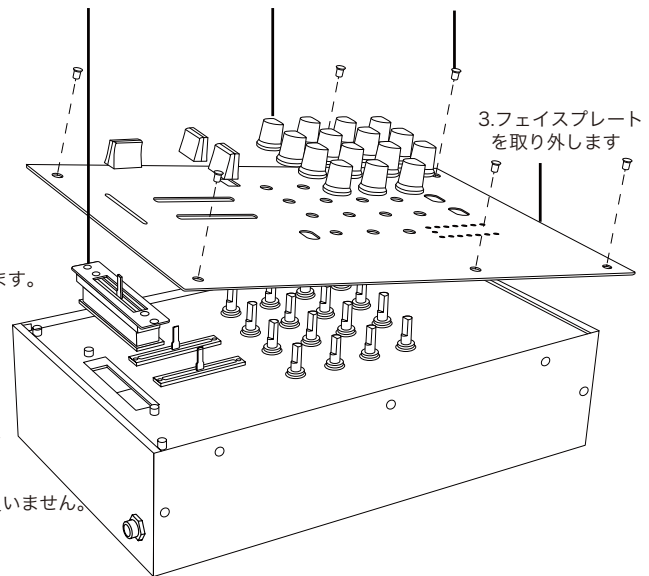
古いクロスフェーダーを取り出したら、同じリボンコネクターを使用し、新しいクロスフェーダーをミキサーに接続します。クロスフェーダーを元の位置に戻して固定します。

その後、ミキサーの電源を入れ、新しいクロスフェーダーの状態を確認します。その後フェイスプレートとネジを元に戻します。新しいクロスフェーダーが機能していない場合は、

上記の手順を再度確認する、またはgeminiテクニカルサポートに連絡してください。

geminiはユーザーが改造、または部品を交換することによって発生したいかなる損害についても責任を負いません。

1. すべてのノブとフェーダーのキャップを外す
2. 6本のネジを外す



6 スペック

入力	
Phono	3mV, 47KΩ
Line	150mV, 27KΩ
Mic	1.5mV, 1KΩ バランス
出力	
Max	1.5mV, 1KΩ バランス
Booth	225mV, 5KΩ
一般	
周波数特性	20Hz - 20kHz +/- 2dB
S/N 比	85dB以上
ヘッドフォン・インピーダンス	16Ω
電源	AC100V - 240V 50~60Hz
サイズ(H x W x D)	284 x 154 x 80mm
重量	1.8kg

【製品保証と取扱説明書につきまして。】

本製品の保証期間はご購入年月日より1年間です。レシート、購入を証明できるものが保証書となりますので、大切に保管してください。また、中古品、ネットフリーマーケット、ネットオークションなどでの弊社が認める販売店以外の企業、店舗からの購入商品、個人売買での製品は転売防止と不正保証防止の観点から全て保証対象外となります。弊社での修理、サポートは一切いたし兼ねますのであらかじめご了承ください。保証内容に関しましては下記の保証規定に準じて製品保証をいたします。

保証規定

- (1)万一、保証期間内に製造上の不備に起因する故障の生じた場合、キクタニミュージック株式会社の判断により無料修理あるいは新品交換いたします。
- (2)この保証書は再発行いたしません。
- (3)下記の場合は保証期間中でも有償修理となります。
 - (a)取り扱い等の誤り、および不当な修理や改造、又電池を含む周辺機器等による影響に起因する故障。
 - (b)天災地変等、又お買い上げ後の輸送、落下などによる故障。
 - (c)消耗部品の取り換え、通常メンテナンス。
 - (d)外国で使用された場合。
 - (e)保証書のご提示が無い場合、又所定事項の未記入、捺印もれ、あるいは字句を勝手に訂正された場合。
- (4)いかなる場合においても本機の故障により生じた損害に関するキクタニミュージック株式会社の責任は本製品のみを制限されます。
- (5)ご贈答の場合は販売店でご相談ください。



キクタニミュージック株式会社
TEL:0561-53-3007
営業時間：平日9：00～18：00